

市では、道内の市町村とのつながりを深めて一緒に北海道を元気にしていく「道内連携」の取り組みを推進。このほか、近隣11市町村とは「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成し、さらなる連携・協力を図っていきます。

**滝川市** 地理的に上昇気流が発生しやすく、スカイスポーツが盛んな市。グライダーなどを楽しむ方が数多く訪れます。

**グライダーの格納庫を兼ねた博物館  
スカイミュージアム**

本物のグライダーを館内に最大30機ほど展示。解説員の付き添いで操縦席に座ることもできます。グライダーが飛び仕組みなど、疑問に思ったことはその場で質問してみてください。



開館時間9時～17時  
休館日冬季(11月中旬～4月中旬)の土・日曜、祝・休日、12/22(出～1/6日)  
所在地滝川市中島町139  
入館料310円。高校生210円、小中学生100円  
アクセスJR滝川駅から徒歩約20分。札幌から車で約1時間30分  
駐車場50台。無料  
詳細滝川スカイスポーツ振興協会☎0125-24-3255

札幌で道内市町村の  
おいしいものを見つけよう！  
**いいところ盛り  
マルシェ**

道内の8市町村から1日4団体がおすすめの食品を持ち寄って地元の魅力を紹介。当別町の野菜ジュース、釧路市のサケトバ、浦河町のいちごアイス、占冠村のメープルシロップなどが日替わりで並びます。この機会に、ぜひ会場へお越しください。

日時1/11(金)～14(祝)11時～16時  
会場市民交流プラザ(中央区北1西1創世スクエア内)  
費用入場無料、購入実費  
申込当日直接会場へ  
詳細企画課☎211-2192

**滝川産のリンゴを使ったグラノーラ「nola」(100g×2袋)を3人にプレゼント**

申込はがき、ファクス、Eメール。希望商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、1/22(火)必着までに広報課(1ページ)へ。抽選

市町村の歴史や特徴をしよう！  
**道内**

**江差町** 北海道の南西に位置し、古くはエニシン交易で栄えた町。沖合で軍艦「開陽丸」が沈んだことでも知られています。

約150年前に沈没した巨大な軍艦を再現  
**開陽丸**



江戸幕府の軍艦「開陽丸」を実物大に復元した船内で、海底から引き揚げた32,905点の遺物の一部を展示。実際に使われていた大砲や銃が並ぶほか、船の操縦体験ができるコーナーにも注目です。



開館時間9時～17時  
休館日・所在地11月～3月の月曜(祝・休日の場合は翌火曜と水曜)、祝日の翌日、12/31(月)～1/5(土)。江差町字姥神町1  
入館料500円。小学生～高校生250円  
アクセスJR木古内駅から函館バス江差木古内線江差病院前行「開陽丸記念館前」下車すぐ。札幌から車で約4時間30分  
駐車場130台。無料  
詳細えさし海の駅開陽丸☎0139-52-5522

**施設探訪**

道内179市町村には、それぞれに魅力的な個性があります。今回は街ごとに異なる歴史や特徴を楽しみながら学べる屋内施設を紹介。この機会に、道内を巡ってみませんか。

**足寄町** 町内112カ所の遺跡から土器や石器などが出土する町。茂蠟湾周辺からは、動物の化石も発掘されています。

大迫力的大型展示は必見  
**足寄動物化石博物館**

約2,800万年前に生息していた哺乳類・アシヨアの化石や復元模型が間近に見られます。また、石のブロックから貝の化石や鉱物を取り出す「ミニ発掘」も人気です。申し込み不要で参加できますので、ぜひ挑戦してみてくださいね。



動物化石博物館 澤村館長



開館時間9時30分～16時30分  
休館日・所在地火曜(祝・休日の場合は翌日)、12/30(日)～1/6(日)。足寄町南1  
料金入館＝400円。小学生～高校生、65歳以上200円。ミニ発掘＝200円  
アクセスJR池田駅から十勝バス帯広・陸別線陸別行「動物化石博物館」下車徒歩約5分。札幌から車で約3時間30分  
駐車場60台。無料  
詳細☎0156-25-9100



**西興部村** 面積の90%が森林の村。人と木の関わりを通して豊かな心を育てる「木育」に力を入れています。

温かみのある木の感触を思う存分楽しもう  
**森の美術館・木夢**



開館時間冬季(11月～3月)10時～16時30分、夏季(4月～10月)10時～17時  
休館日火曜(祝・休日の場合は翌日)、12/31(月)～1/3(木)  
所在地西興部村字西興部276  
入館料500円。小学4年～中学生300円、3歳～小学3年100円  
アクセスJR旭川駅から名士バス興部線興部行「西興部」下車徒歩約5分。札幌から車で約3時間50分  
駐車場50台。無料  
詳細☎0158-87-2600



高さ4mのすべり台、ペダルをこいで動かせるモノレールといった遊具やおもちゃの全てが木で作られた施設です。中でも木の球を約14万個も敷き詰めた「木の砂場」はいつも子どもたちでにぎわっていますよ。

木夢スタッフ 藤田さん